

# 原子力発電所の運転および建設状況等

原子力安全対策課 平成15年6月4日現在

設備容量	運転中 13基 計1128.5万kW
	建設中 1基 計 28.0万kW

## 1. 運転または建設中の発電所

項目		現 状	稼働率(進捗率)%		概 要
発電所名			平成15年度	運開後累計	
日本原子力発電(株)	1号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	68.8	H15.5.17 0° コストダウン運転開始。
			100.5	65.9	
敦 賀 発 電 所	2号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	82.9	
			102.8	82.5	
核燃料サイクル開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ		性能試験中 (事故停止中)			H7.12.8 中間熱交換器(C) 2次系出口配管からのナトリウム漏えいに伴い、原子炉手動停止。 平成15年度設備点検開始(H15.5.6~H16.1月予定)
関 西 電 力 (株)	1号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	52.7	
			103.3	49.9	
美 浜 発 電 所	2号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	62.0	H15.5.16 5B高圧給水加熱器トシ流量の増加傾向は伝熱管漏えいの可能性が高いと判断。5.17 電気出力を約75%に抑制し、点検・調査を開始した。その結果、伝熱管1本で損傷を確認。対策として、当該伝熱管に施栓するとともに、渦流探傷検査で減肉が認められた隣接管2本と有意な指示のあった伝熱管2本に施栓を行った。5.22 17:30'出力上昇開始。5.23 2'定格熱出力一定運転復帰。
			98.6	60.3	
	3号機	定期検査中	60.7	75.6	第20回定期検査(H15.5.8~7月中旬) H15.5.8 1'発電停止。5.21 原子炉容器下部に接続されている炉内計装用コック・ツチューブ(本数:50本、肉厚:7.6mm)の外観目視点検で、1本に変色を確認。手入れ後、浸透探傷検査等を実施した結果、最大4mmの線状指示4本を確認、深さは約2.7mmと推定された。詳細調査のため、当該部を含むコック・ツチューブ 約200mmを切断。切断部は同一のものに取り替える。
			60.4	74.2	
関 西 電 力 (株)	1号機	定期検査中 (調整運転中)	21.3	64.5	第18回定期検査(H15.4.14~7月上旬) H15.4.14 0'発電停止。6.2 19:34'原子炉起動。6.3 2'5'臨界。6.4 14:30'調整運転開始より定格熱出力一定運転導入。
			21.0	63.3	
大 飯 発 電 所	2号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	71.8	
			102.5	70.7	
	3号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	88.5	
			101.9	88.1	
	4号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	86.2	
			102.4	86.0	
関 西 電 力 (株)	1号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	66.8	
			104.9	65.2	
高 浜 発 電 所	2号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	68.4	
			104.5	66.7	
	3号機	運 転 中 (定熱運転中)	100.0	85.1	
			104.2	84.8	
	4号機	定期検査中	44.3	84.9	第14回定期検査(H15.4.28~7月中旬) H15.4.28 1'発電停止。5.22 蒸気発生器伝熱管全数の渦流探傷検査を行った結果、伝熱管2本の高温側管板拡管部に有意な欠陥信号指示が認められたため、当該伝熱管の施栓を行う。
			44.1	84.5	
合 計			86.6	70.7	(注1) 稼働率(進捗率)は、平成15年5月末現在。
			86.6	71.9	累計は、営業運転開始以降。 (注2) 稼働率の合計は、「ふげん」を除いた計算値。

## 2. 運転を終了した発電所

項目		現 状	稼働期間	稼働率累計 %	概 要
発電所名					
核燃料サイクル開発機構 新型転換炉ふげん発電所 (設備容量: 16.5万kW)		廃止措置準備中	運転開始 S54. 3.20 運転終了 H15. 3.29	63.8 62.2	H15.4.7 原子炉からの燃料取り出し作業開始。燃料移送装置外隔離弁の動作不良により、4.22 取り出し作業を中断。5.20 当該外隔離弁の点検・補修作業完了。5.21 燃料交換プール内の燃料集合体移送を再開。5.22 原子炉からの燃料取り出し作業を再開。

(注3) 稼働率累計は、発電停止日時までとした計算値。

稼働率上段が、時間稼働率 =  $\frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$  下段が、設備利用率 =  $\frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$